

色が人に与える影響

桑原舞 松本詩織

1. 緒言

私たちは、まず人の色の好みについて興味を持ち、好きな色と人の性格の関連性について調べようとした。そして実際に街中へ出てアンケートを実施したが、アンケートできた人の数が少なく、男女比や年齢層のばらつき、また、得た結果をまとめる際の定義の決め方に悩み、断念した。そこで、私たちは色が人に心理的な影響を与えるかについて調べることにした。

2. 方法

まず、インターネットや文献などでそれぞれの色の特性について調べた。これらのことを踏まえ、私たちはこれらの色の特性が、どのように身の回りに活かされているのか疑問に思った。そこで、それを調べるために私たちの学校の近くにある4つのカフェ(STAR BUCKS、サンマルクカフェ、DOUTOR COFFEE、TORAJA COFFEE)をテーマに設定した。そして、それぞれのロゴと内装に使われている色に着目し、実際にカフェに赴き、使われている色を見た。その上で、それぞれの会社に電話をしてコンセプトを伺い、そのコンセプトと使われている色が持つ特性が関係しているかを調べた。これらのことから、上記の4つのカフェの内装とロゴをそれぞれ分析し、それに加え、そのカフェのターゲットとしている客層、コンセプト、店内の明るさも比較対象とした。

3. 結果

下の表1は、中間発表までに調べた色の特性である。

表1

黄	会話や快活な態度、参加意識を促進する。
緑	心の乱れを抑え、調和をもたらし、決断力をつける。
青	人を冷静にさせ、頭の回転などを高める。 時間がたつのを遅く感じさせる。
赤	人を興奮させ、時間がたつのを早く感じさせる。
橙	食欲増進させる。
茶	安心感と心の安定をもたらす。
黒	規律的、あるいは保護的な色。
白	清潔感を与える。

1. STARBUCKS

ターゲット:OL ビジネスマン

コンセプト:Heritage , Regional modern , Artisan , リフレッシュ

店内の明るさ:暗め

内装:茶、赤、橙、白、黒

- ① ロゴの緑色 → 落ち着きを与える



コンセプトのリフレッシュ

- ② 内装の茶色 → 安らぎを与える

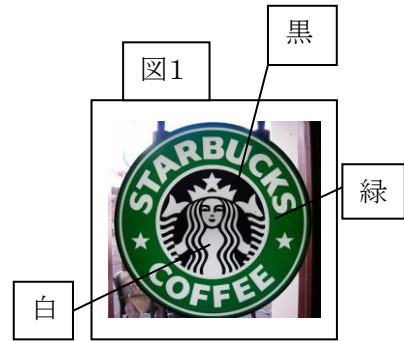


OL,ビジネスマンをターゲット

- ③ 内装の橙色、赤色 → 食欲増進を促す



カフェでの注文を促す



2. DOUTOR

ターゲット:老若男女

コンセプト:安らぎと活力

店内の明るさ:明るめ

内装:緑、茶、青、白

- ① ロゴの黄色と明るい店内 → 快活な態度を促進



コンセプトの活力

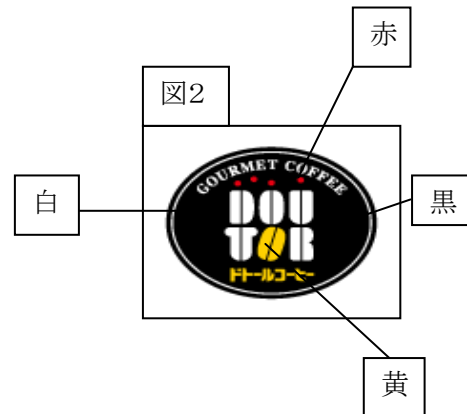
&

老若男女をターゲット

- ② 装の緑色、茶色、青色 → 安らぎを与える



コンセプトの安らぎ



3. サンマルクカフェ

ターゲット:女性

コンセプト:一人ひとりに最高のひとときを

店内の明るさ:暗め

内装:青、茶、緑、黄

- ① 内の茶色、青色、緑色 → 落ち着きを与える

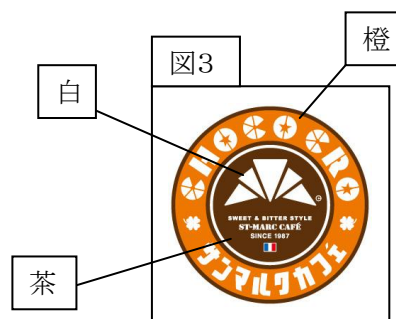


コンセプトの「最高のひととき」

- ② 内装の橙色 → 食欲増進



カフェでの注文を促す



4. TORAJA COFFEE

ターゲット:大学生、サラリーマン、シティモールの買い物客

コンセプト:ゆっくりとした時間を

店内の明るさ:暗め

内装:橙、茶、緑、黒

- ① 内装とロゴの茶色 → 落ち着きを与える

コンセプトの「ゆっくりとした時間」

- ② 内装の緑色 → 集中力を高める

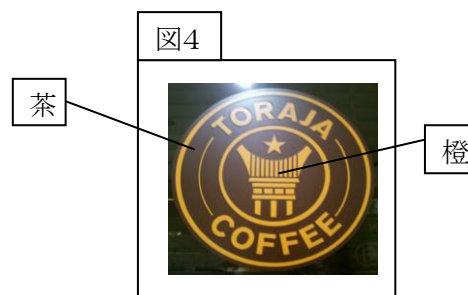


大学生やサラリーマンをターゲット

- ③ 内装の橙色 → 食欲増進



カフェでの注文を促す



4. 考察

これらに基づき、4つのカフェを比較し、類似点と相違点をまとめた。

・類似点

どのカフェでも緑、茶などの人に落ち着きを与える色が用いられている。
このことで、より快適に人々がカフェに居やすいようになっていると考えられる。

・相違点

① DOUTOR

活力を表す黄色



店内が明るい

明るい雰囲気

他三社

落ち着きのある茶色



店内が暗い

落ち着いた雰囲気

② STARBUCKS のロゴ:心の乱れを抑える緑色



リフレッシュ感

他三社のロゴ: 橙や安心感を与える茶色



落ち着いた雰囲気

5. 結論

内装やロゴの色の設定は、色の特性に基づいているとは一概には言えない。
しかし、今回私たちが調べた店舗については、内装やロゴに使われている色とコンセプトとの間に関係があるように考えられる。

6. 参考文献

◆ 『色が人間に与える影響』 <http://www.cosmodog.jp/irogani.htm>

『Grocery Trekker by Sharon Hahn Darlin 』

<http://grocerytrekker.blogspot.jp/2011/01/starbucks-logo-old-and-new.html>

『ドトールコーヒーショップ』 <http://www.sun-ste.com/fukuyama/shops/doutor.html>

『サンストリート亀甲』

http://www.sunstreet.co.jp/shop_guide/shops/index.php?serial=000100

7. 謝辞

この研究を進めるにあたって、ご助言を頂いた大阪大学大学院人間科学研究科の荻阪満里子先生、本当にありがとうございました。

パレスチナ問題

吉成尚基 湯浅智博 久保生吹

1. 緒言

人類の歴史を語るうえで欠かせない「宗教」。

今回、我々はその宗教の中でも、「ユダヤ教」に注目し、これについて調べた。

ユダヤ教の歴史は迫害の歴史であると言える。

ユダヤ人は3000年以上前から迫害を受けてきた。エジプト王国、新バビロニア王国、十字軍、ナチスなど、その例を挙げるときりがない。

今回は、その中でも現在でも世界情勢を賑わせているパレスチナ問題について調べた。

2. 方法

インターネットや本を用いてパレスチナの情勢やこれまでの歴史などについて調べ、グループで話し合い、考えをまとめた。

3. 結果

エルサレムにはムハンマドが昇天した場所である岩のドームや、アル・アクサー・モスクがあるため、エルサレムはイスラム教の聖地とされている。また、この神殿の丘は古代ユダヤ王国の宮殿があった場所でもあり、その礎石こそが現在ユダヤ人が礼拝を行う「嘆きの壁」であるため、イスラムとユダヤ教の聖地はまさに隣り合わせであるといえる。また、エルサレムはキリスト教徒にとっても、キリストが処刑されたゴルゴダの丘にある聖墳墓教会があるので、聖地とされている。このように、エルサレムはユダヤ教、キリスト教、イスラム教にとって聖地とされている。

かつて、第2代のカリフであるウマルの時代にエルサレムはイスラム教徒の支配下に入った。エルサレムはウマイヤ朝、アッバース朝、ファーティマ朝の各イスラム王朝に支配され続けたが、イスラム教はキリスト教徒やユダヤ教徒に寛大であったため、各宗派による巡礼も行われていた。

しかし、1099年にエルサレムが十字軍によって占領されたことによって、エルサレム王国が建設されたことから事態が一変する。キリスト教徒は異教徒の活動を認めなかったために、多くのムスリムやユダヤ教徒が殺害された。

エルサレムをイスラムの手に取り戻したのが、アイユーブ朝の創始者サラディンである。サラディンはヨーロッパからのキリスト教徒の巡礼の自由を保障し、ユダヤ人のコミュニティも復活させた。サラディンの支配によってエルサレムは各宗教の棲み分けが次第にできてきて、共存体制ができあがっていった。

その後1229年から1244年まで第5次十字軍によって支配された。

十字軍による支配からの解放後、エルサレムはエジプトのマムルーク朝とオスマン帝国によって支配された。こうして、長年のムスリムによる支配下でエルサレムでは各宗教の共存のシステムが作られていったのである。

しかし、この共存システムはオスマン帝国の衰退と近代ヨーロッパのナショナリズムの台頭に

よってほころびを見せ始める。ナショナリズムの台頭とともにユダヤ人はゲットーと呼ばれる居住区に押し込められ、差別の対象とされていった。さらに、ドイツにおけるナチスの台頭や、ロシアや東欧によるユダヤ人の大量虐殺やフランスにおけるユダヤ軍人に対する冤罪事件であるドレフュス事件などユダヤ人に対する差別を根底とした事件が多発した。

これらの差別を受けて、「ユダヤ人が迫害されるのは国を持たないからだ。だから、かつて神が示してくれた約束の土地、エルサレムに帰ろう」という思想がユダヤ人の間で広がった。これがシオニズムである。

1917年、イギリス政府から軍資金の調達を見返りにシオニズムを支援しようという申し出が入る。これがバルフォア宣言である。しかし、イギリス政府はこれより先に、とらえ方によってはそれぞれが矛盾するような協定を、アラブ人国家と結んでいた。この二枚舌外交により、アラブ、ユダヤ両陣営の認識の相違が生まれ、両者の対立は決定的なものとなった。

この一触即発の状態の中、ユダヤは独立宣言しイスラエルが誕生、これを阻止するためアラブ連盟5か国がパレスチナに進攻、第一次中東戦争の始まりである。

これはイスラエル軍の勝利に終わり、独立国としての地位を固めた。

しかし、一度は停戦したものの、アラブ人の不満はたまり、新たな戦乱を引き起こした。

二度の大きな戦闘ののちに第四次中東戦争が発生する。

この戦争においてOPEC加盟国のうち、ペルシャ湾に面した6か国が原油価格の大幅な引き上げを断行し、世界情勢を大幅に混乱させた。これがオイルショックである。

それまで三度の戦闘において勝利を収めてきたイスラエルであったが、この戦闘において敗北し、1979年にはエジプトとの間に平和条約を締結。これにより1948年以降約30年間続いた中東戦争に終止符が打たれた。

四度にわたる戦争の影で一つの組織が誕生した。パレスチナ解放機構(PLO)である。パレスチナ人の民族自決権や離散パレスチナ人の帰還権のために発足したこの組織は、当初徹底的な反イスラエル主義のもと武装闘争によりイスラエルからパレスチナを解放することをうたっていた。しかし、その後方針を転換し、反ユダヤ主義の立場を退け、イスラエルが占有する領土全てを含めた全パレスチナに、パレスチナ人とユダヤ人が共存する民主的・非宗教的な独立国家を樹立することを目標とし、活動を続けている。

そして1993年、PLOは諸国と

1. イスラエルを国家として、PLOをパレスチナの自治政府として相互に承認する。
2. イスラエルが入植した地域から暫定的に撤退し5年にわたって自治政府による自治を認める。その5年の間に今後の詳細を協議する。

この二項目に関してオスロ合意を結び、パレスチナの一部で自治を開始するも、オスロ合意で定められたイスラエルとの協議は頓挫し、自治政府内の強硬派によるテロの多発など、ゲリラ戦は再燃し、和平交渉は中断。2013年現在、パレスチナ問題は解決に至っていない。

4. 考察

紛争の解決はイスラエル、パレスチナ双方にとっての究極の目標であり、目指すべきゴールであるはずだ。パレスチナ問題の解決のために我々日本人一人一人ができることを考え、実行に

移していかなければならないだろう。

5. 結論

イギリスの二枚舌外交によって引き起こされたこの問題は、もはや収集のつかないものとなってしまった。21世紀に入ったいまでも、解決の糸口は見えない。

当初の国家建設だけでなく、水資源問題、経済問題、難民たちの扱いなど、時間が経過するにつれて問題は多岐にわたり拡大し続けている。

一方の意見を尊重すればもう一方の意見が踏みにじられるこの状況でこの問題を完全に解決するのは難しいだろう。

その中で少しでもパレスチナ問題の解決に貢献できるように我々第三者の立場から行動を起こすことが必要だ。

6. 参考文献

◆インターネット

・ フリー百科事典ウィキペディア (Wikipedia)
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%AC%E3%82%B9%E3%83%81%E3%83%8A%E5%95%8F%E9%A1%8C>

◆本

山井数雄. まんが パレスチナ問題

7. 謝辞

毎回毎回期限に遅れ、なかなか進まない僕たちの班に、いろいろな本を紹介してくださったり、スライドのチェックも手伝ってくださったりなど、大変ご迷惑をおかけいたしました。最後までなんとかやりきることができました。ありがとうございました。

どうしたら評価を得られるの？ ～エル・グレコの魅力に迫る～

林 真紀 吉田 陽香

1. 緒言

昨年のエル・グレコ展に行き、感銘を受けた私たちはエル・グレコに興味を持った。そこでエル・グレコについて調べたところ、生前は高く評価されたものの、死後は忘れ去られ、死後300年を経て再び高い評価を得たことが分かった。この評価の変化の理由について追究し、エル・グレコの魅力について考察することにした。

2. 情報収集の方法・過程

まず、グレコに関する基礎知識を得るため、グレコの生涯について書かれた書籍を読んだ。
次に、グレコ以外の西洋画家や西洋美術史についての知識を得るため、そういった書籍を読んだ。
それから、グレコについての記述がある文献を集めた。

3. 結果

I) 生前のグレコと周囲の状況(16世紀後半～17世紀初頭)

- ・宗教改革が起きていた。
- ・グレコが活躍したスペインはカトリック国であった。
- ・グレコはカトリック派の絵画を描いていた。
- ・グレコの悔悛を題材とした作品はスペインの人々から高い評価を得た。
- ・悔悛はプロテスタントにはないカトリック側のスローガンである。
(悔悛: 犯した罪を神に代わって司祭に許してもらうこと)

II) 死後のグレコに対する評価と社会情勢(17世紀初頭～19世紀末)

- ・グレコの晩年に台頭してきたバロック美術は写實的、躍動的なものであった。
(グレコの作品は抽象的、神秘的である。)

III) 死後300年以降のグレコに対する評価と社会情勢(19世紀末～現代)

- ・19世紀以降の画家は写実を優先せず、見えないものを描こうとした。
(グレコも同様に現実をそのまま再現しようとしていなかった。)
- ・20世紀以降の画家はモチーフの変形という技法を用いた。
(グレコも人体を引き伸ばす技法を用いていた。)
- ・20世紀以降の画家は、原色に近い色など、激しい色も用いた。
(グレコも発色の激しい色使いをしていた。)

20世紀までの画家は、自然を模倣し表現するための道具として色彩を用いたため、原色はほとんど使用していなかった。)

- ・グレコを評価した画家はピカソなどである。

4. 考察

I) 生前に高い評価を得た理由

当時は宗教改革が起こり、カトリックとプロテスタントが争っていた。カトリックを信仰していたスペインの人々は、カトリック派の絵画を描いていたグレコの作品を好んだと考えられる。それに加え、カトリッ

クの勢力を強めるために、スペインという国がグレコの作品を進んで受け入れたことが理由だと考えられる。

また、グレコのカトリック派の絵画の中には、悔悛を題材としているものがあつた。悔悛はプロテスタントにはないカトリック側のスローガンであることも理由であると思われる。

II) 死後に忘れ去られた理由

グレコの絵画の特徴は神秘的、抽象的である(図1)が、グレコの死後に台頭してきたバロック絵画の特徴は写實的、躍動的であり(図2)、これらの特徴が対照的であるため、グレコの作品は時代遅れとみなされたのだと考えられる。



図1 「羊飼いの礼拝」エル・グレコ



図2 「夜警」レンブラント

III) 死後300年以降に再び高い評価を得た理由

グレコが用いた変形の技法や色使いに、20世紀以降の画家が影響を受けたからだと考えられる。

まず、変形という点においては、グレコの人体を引き伸ばすという技法(図1)と、ピカソのモチーフの大胆なデフォルメという技法(図3)は、どちらも変形の一つであり、類似していることから、ピカソなどの20世紀以降の画家がグレコの技法に注目したと思われる。

次に、色彩において、20世紀の画家は、色彩を自然を模倣するためでなく、自分の伝えたいことを絵を見ている人に直接訴えるための手段として用いた。(図4)そこで、激しい色を使うようになった。グレコも絵も激しい色使いをしており、20世紀の画家はグレコに注目したのではないかと考えられる。

自分の感情を表現しようとした点において、グレコも20世紀の画家も共通している部分があり、高い評価につながったと思われる。



図3 「ゲルニカ」ピカソ



図4 「虎」フランツ・マルク

5. 結論

- ・グレコが生きた時代、スペインはカトリック信者が多く、カトリック派の題材で描いたグレコの作品はスペインの人々の好みに合ったのではないかと考えられる。
- ・20世紀以降の人々からすると、作者の感情を表現しようとしたという点で優れていると感じられたのではないと思われる。
- ・引き伸ばされた体や独特の絵のタッチや色使いによる、ほかの画家にはない作品の雰囲気に着かれるのではないだろうか。

6. 参考文献

◆インターネット

- ・フリー百科事典ウィキペディア (Wikipedia) <http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%9C%E3%83%9C%E3%83%9C>

◆本

- ・もっと知りたいエル・グレコ (生涯と作品) アート・ビギナーズ・コレクション

- ・鑑賞のための美術史入門 早坂優子
- ・西洋美術の見方 東京出版

◆その他

- ・エル・グレコ展 資料集
- ・朝日新聞2012年9月25日 新聞広告

7. 謝辞

- 大阪大学文学部美術史学科岡田祐成様、メールにおいて私たちの質問に丁寧にお答えいただき、誠にありがとうございました。

パーソナルスペース

瀬戸小百合 福田紘子

1. 緒言

私たちは電車の座席が端から埋まっていくことに興味を持った。調べてみると、パーソナルスペースが関係していた。具体的に言うと、人はそれぞれに他人に侵入されたくない空間であるパーソナルスペースを持っており、座席の端に座ることで、手すりによって身体の片側に他人が侵入してくるのを防ぐことができる。こうして私たちの当初の疑問は解決したため、さらに理解を深めようと考えた。パーソナルスペースの研究は既に多数行われているが、立体的に表わした研究結果は聞いたことがなかった。そこで、立体的に表わすことに挑戦した。

2. 方法

パーソナルスペースの実験方法はいくつかあるが、大阪大学の先生にご助言をいただき、今回は、ストップディスタンス法を用いた。ストップディスタンス法とは、被験者に向かって実験者が徐々に近づいていき被験者が気づまりを感じた点を報告してもらい、その点と実験者との距離を計測する方法である。

男女合わせて本校生徒26人の被験者を募り、午後4時から5時の間、カーテンを閉め照明をつけた状態のHR教室で行った。

「立体的に表す」ということについてだが、最初は下の図1のような身体の表面に沿って身体をすっぽり覆う形状のものを思い描いた。しかし、実際の日常生活の中で真上や真下から他人が近づいてくる状況は考え難く、また計測は困難を極めると考え、下の図2のような形にした。図2は、前後左右の4方向において目・へそ・ひざの各3地点、計12地点で計測をした結果のイメージ図である。目・へそ・ひざの3地点だけでなく、さらに細かく計測地点を定めて計測を行うと、より正確なパーソナルスペースを表すことができると考えられる。今回は限られた時間の中での研究だったこともあり、都合上、3地点で計測を行った。

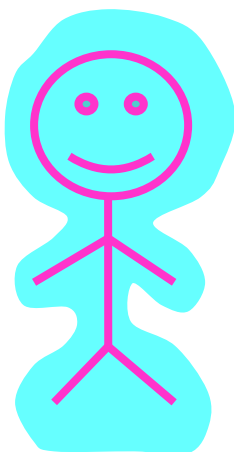


図1

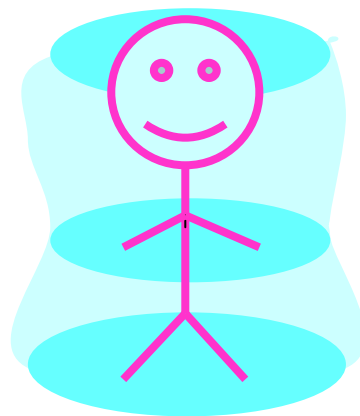


図2

3. 研究結果

縦軸は26人の被験者、横軸は計測地点とした表である。なお、被験者は名前ではなくアルファベットで

表記している。

	目 前	目 後	目 左	目 右	へそ 前	へそ 後	へそ 左	へそ 右	ひざ 前	ひざ 後	ひざ 左	ひざ 右
A	40	91	157	140	56	93	164	166	86	93	164	166
B	75	77	129	115	114	82	135	143	129	75	120	123
C	94	90	139	126	134	168	144	132	145	106	123	112
D	90	86	101	98	90	90	100	87	113	68	86	92
E	60	62	48	47	87	48	77	69	67	108	70	68
F	93	74	81	70	58	67	45	65	60	48	45	45
G	111	125	84	105	89	152	114	107	107	136	104	112
H	97	126	155	159	133	154	164	132	126	130	121	109
I	84	56	77	84	93	37	87	73	123	103	108	122
J	40	77	93	68	26	23	23	12	211	219	178	74
K	175	143	150	131	126	152	130	149	130	117	108	110
L	60	102	92	94	126	75	68	74	99	78	64	77
M	97	87	74	78	90	86	66	65	88	91	74	76
N	99	42	102	95	94	116	103	106	102	130	118	124
O	107	90	74	52	56	42	49	50	58	74	46	49
P	73	85	84	93	83	85	82	82	100	92	77	93
Q	87	89	61	62	54	72	68	51	62	59	55	52
R	100	60	80	74	68	53	61	60	86	71	59	71
S	116	113	103	120	102	117	104	86	98	96	96	88
T	131	81	117	103	151	116	139	133	157	144	146	153
U	111	112	111	125	135	103	114	123	160	123	112	110
V	47	74	84	75	65	83	82	97	129	122	98	104
W	75	124	134	107	106	177	147	111	117	156	152	120
X	144	92	87	92	82	90	74	70	84	67	88	83
Y	129	80	103	91	101	82	89	80	104	88	100	106
Z	49	76	94	108	113	107	106	86	95	86	73	54

まず、上の表の結果から12地点でそれぞれ値の平均をとり、それらを立体的に配置しつなぎ合わせて表そうとした。しかし、個人差が大きいことや被験者の人数が少ないことから、結果は信憑性に欠けると判断し、立体化を諦めることにした。そこで次に、結果に差がでるとと思われる男女別・地点別などで比べ、考察することにした。

4. 考察

私たちは測定を行う前に、パーソナルスペースはおおよそ身体の表面に沿った形になっており、頭部周辺が少し広がっていると予想した。目の周りがいちばん他人を認識しやすいのではないかと考えたからである。また、女子生徒は制服のスカートをはいているため、ひざの周りが広がるのではないかと予想した。

考察するにあたって、方向ごとに目・へそ・ひざの3地点を広い順番に並べた。被験者によって個人差がありすぎるため、平均値では比べなかった。以下は、2地点で比べたときに測定値の大きい人が多い地点を「広い」とし、目とへそ、へそとひざ、ひざと目でこの作業を繰り返して、その結果を合わせて順番をつけたものである。

・前方方向での比較

女子 ひざ > へそ > 目

男子 目 > ひざ > へそ

・後方方向での比較

女子 へそ > ひざ > 目

男子 ひざ > 目 ≒ へそ

・左方向での比較

女子 目 ≒ へそ ≒ ひざ

男子 目 ≒ へそ ≒ ひざ

・右方向での比較

女子 目 ≒ へそ ≒ ひざ

男子 ひざ > 目 > へそ

予想とは違い、結果は各地点によって様々であった。本来、実験者と被験者は面識のない状態で実験が行われるそうだが、今回の実験では本校の生徒同士での測定だったため、実験者と被験者には面識があり全体的に一般に言われるパーソナルスペースよりも値が小さかった。また、後方方向での測定中、被験者が実験者の接近にまったく気づかず何度かやり直したため、後方での測定値は特に信憑性に欠ける結果となった。

5. 結論

上記のように、方向や地点によって、また個人によって値の差が激しいことや、被験者の人数が少ないこと、実験方法に対する正確な知識が少ないことにより、測定結果から一般性を導くことはできなかった。また、目標としていたパーソナルスペースを立体的に表すこともできなかった。

6. 参考文献

- ・パーソナルスペースに及ぼす特性不安の影響

児玉昌久 進藤由美

http://ci.nii.ac.jp/els/110004631597.pdf?id=ART0007344242&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1359809219&cp=

- ・パーソナルスペースの基礎的研究

鈴木晶夫

http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3793/1/100003_01.pdf

- ・部屋の照明レベルがパーソナルスペース要求に及ぼす影響

三浦彩美

<http://www.mukogawa-u.ac.jp/~socpsy/pdf/soturon/09miura.pdf>

7. 謝辞

このサイエンス探求を進めるあたり、私たちに適切なお助言を下された大阪大学大学院基礎心理学研究科の森川和則先生、同じく大阪大学大学院社会心理学研究科の阿形亜子先生、本校の先生方、また実験に協力してくれた生徒の皆さんに心からお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

古代史、神話の古代出雲

西浦 熙

1. 緒言

私は研究発表を始めるにあたり、自分が興味を持っている「日本古代史」「日本神話」の両方を研究したいと考えた。そこで、神話と考古学的な事柄を組み合わせて考えることが出来れば面白いなと思った。古代の日本というのは大変謎が多く、研究し甲斐がある。テーマを決定するにあたり、神武東征神話を歴史と絡めるか、それとも邪馬台国を神話と関連付けて考えるか、など様々な考えが浮かんだ。そんな中でも、出雲という場所は考古学的にも日本神話上においても謎が多く、魅力的に感じたのでこのテーマに至った。今回の研究では主に、大国主神のいくつかの神話と出雲の遺跡等を関連付けて考えてみた。

2. 方法

テーマを出雲に決定する以前は、日本神話についておおまかに解説している本や、古代史の謎について解説された本などを読んで研究を進めた。テーマが出雲に決定した後は、出雲の考古学、神話についてまとめられた本を読んで研究を進めた。

また、大阪大学の考古学教授の福永伸哉教授のご厚意により、直接大阪大学に伺い、教授から話をお聞きすることができた。

3. 結果

研究を進めるにあたり、出雲の遺跡、神話の中から気になる事柄をいくつかピックアップしてみた

- ① 出雲の神話は、古事記の中でも結構な割合を占めているが、どうして天皇の由来を記した古事記の中に天皇家と直接関係のない出雲の神話が記されているのか
- ② 国造り神話、妻問い神話、国譲り神話などのオオクニヌシにまつわる神話は、どうしてつくられたのだろうか
- ③ 青銅器が大量に出土した、島根県の荒神谷遺跡や加茂岩倉遺跡は、神話の世界とも何か関係があるのだろうか
- ④ 出雲やその近辺で見られる四隅突出型墳墓はそもそも何なのか

これらの事柄について考察してみた

4. 考察

まず、①について考えてみる。先程、出雲は天皇家と直接関係が無いと述べたが、どうしてそのように考えるのかということについては、まず図1をご覧ください。

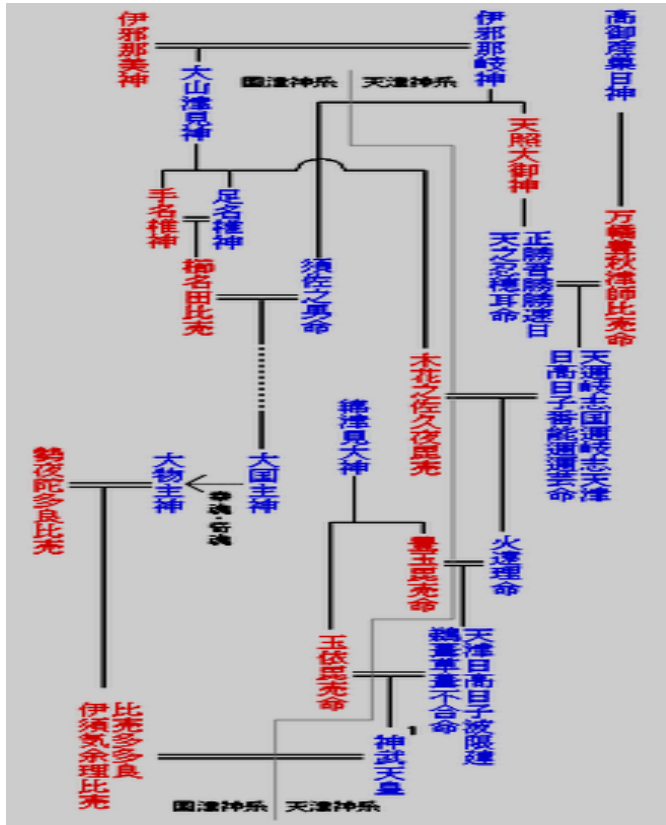


図1: 神々の系譜(Wikipedia)より

この系譜を見て頂くと、左側のスサノヲ、オオクニヌシの出雲系の神々と、右側のアマテラスからニニギ、神武天皇へと続く神々とは全く別の系統の神々であることが分かる。古事記が天皇家の由緒を語りたいのなら、左側の系図の神々の物語を語る必要は無いように思われる。それにもかかわらず、古事記は出雲神話に多くのページを割いているが、これは古事記が古代日本の歴史を神話に反映しているということではないだろうか。つまり、古代の日本には、天皇家と張り合うほどの勢力が出雲に存在していたということだ。

このように考えると、②についても出雲神話は古代日本の歴史を表していると説明できる。まず、オオクニヌシの妻問い神話についてだが、この神話は国作りを終えたオオクニヌシが各地の女神に結婚を申し込む神話だ。この神話の中でオオクニヌシが結婚を申し込んだ女神の出身地を調べてみると、越のヌナガワ姫や宗像のタキリ姫など、実際に古代の出雲と交流していた地域だということがわかった。先述したとおり、古事記は歴史を反映していると考え、この妻問い神話も古代出雲と他地域の交流を神話にしたものだと考えられる。

次に、オオクニヌシの国譲り神話についてだが、この神話は、地上を平定したオオクニヌシに対して、高天原(天空の神々の世界)のアマテラスが地上を譲るよう迫る物語である。オオクニヌシは最終的にアマテラスから遣わされたタケミカヅチという武力的な神に脅迫されて、地上を譲り隠居するという形になる。この物語において、オオクニヌシは出雲系の神なので出雲の象徴、アマテラスは天皇家の祖先であるのでヤマトの天皇家を象徴していると考え、この物語は古代日本においてヤマトの天皇家から、勢力を持っていた出雲に対しての圧力があり、それによって出雲はヤマトに服従、取り込まれたという歴史を反映しているのではないかと考えられる。

このように今回は、いくつかの物語を歴史と関連付けて考えた。

次に③の出雲の遺跡についてだが、今回はまず、青銅器が大量に出土した荒神谷遺跡と加茂岩倉遺

跡について考えてみた。これらの遺跡からは、それまでに日本全国で出土していた青銅器の総数を上回る数の青銅器が出土した。青銅器というのは当時においては貴重なものである。大量の青銅器を保持していたということは、ある程度の勢力を持っていたことになる。これらの発見により、今まで作り話とされていた出雲の神話も重要視されるようになった。どうして、これらの出雲の遺跡から大量の青銅器が出土したのかということを考えてみた。

荒神谷遺跡からは358本の銅剣、加茂岩倉遺跡からは39個の銅鐸が出土した。荒神谷遺跡の銅剣は、中細型銅剣 C 類と呼ばれるもので、出雲特有のものと考えられる。大阪大学の福永教授のお話によると、出雲はこれらの銅剣を、交流していた各地域に配って利用した可能性があるとのことだ。

加茂岩倉遺跡の銅鐸は、日本各地に同範関係(同じ型を使って作られた)のものが見られる。こちらも福永教授のお話によると、各地で製造された銅鐸が出雲に集められた可能性があるとのことだ。

今回は、なぜ青銅器が埋納されたかということを考えることは出来なかったが、要するに、これらの青銅器は各地との交流に利用されたと考えられる。

次に④の四隅突出型墳墓について。この墳墓は、古墳時代以前に出雲などの特定の地域で造られた。弥生時代後期までは、先述の遺跡のように出雲を中心とする出雲文化圏(出雲、越などの日本海側?)では青銅器がシンボルとされた。その後、四隅突出型墳墓が出雲などの特定の地域で見られるようになってくる。このことより、出雲文化圏のシンボルが、青銅器から四隅突出型墳墓に変わったことがわかる。これらの墳墓が見られる地域と、先程のオオクニヌシの妻の出身地がある程度重なることから、神話と歴史の繋がり、古代出雲が他地域と交流していたこともわかる。

研究では、勢力を持っていた出雲が、弥生時代以降どのようになっていたのかということについても調べてみた。私は当初、国譲り神話のように出雲がヤマトに取り込まれた後は、衰退の一途を辿ったものだと考えていたしかし、研究を進めていくうちに、必ずしもそうではなかったということがわかった。古墳時代の日本では、ヤマトがトップに立ち、前方後円墳、銅鏡をシンボルとして日本を支配した。

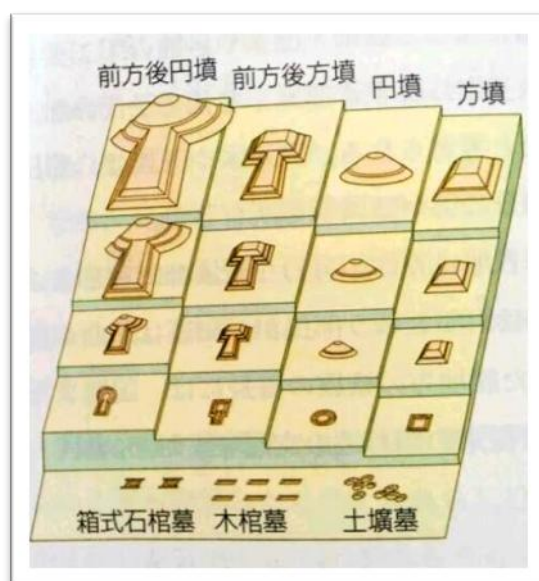


図2:古墳の墳形序列(実教出版日本史 B)

古墳時代、どのような墳形の古墳を造るのかというのはヤマトが決めていた。出雲の古墳時代において他

地域には見られない大きな特徴があった。それは前方後方墳が古墳時代全期に亘って造られたということだ。前方後方墳は、他地域にはあまり見られず、まして古墳時代全期に亘って造られ続けたということはない。図2を見ても分かる通り、前方後方墳というのは序列でいうと二番目だ。前方後円墳はあまり造られなかったにしても、二番目の序列の前方後方墳が長い間造られたということからも、ヤマトから見て出雲は特別な地域であったことがわかる。

他にも、出雲では他地域とは異なり、律令制下においても国造職を名乗ることが許されたり、風土記編纂の際に地元の国造が編纂責任を負うなど、時代を経ても少し特別扱いをされていたようだ。

5. 結論

今回の研究は、古代のことなので正確には分からないことも多々あったが、少しは古代出雲について理解することが出来た。

- 古事記には、古代日本の歴史を反映させたくえで、出雲神話が書かれている。
- 神話の物語から、古代出雲と他地域との交流やヤマトとの関係がわかる。
- 荒神谷遺跡や加茂岩倉遺跡から、弥生時代の出雲は大きな勢力であり、他地域と交流していたことがわかる。
- 四隅突出型墳墓の分布からも、出雲文化圏を知ることができる。
- 古墳時代以降の出雲は、勢力は小さくなるも、他地域とは少し違った特別な場所であった。

6. 参考文献

出雲国風土記全訳注 著者:荻原千鶴 講談社
古代史闇に消えた謎を解く 著者:関裕二 PHP 研究所
古代出雲を知る辞典 著者:瀧音能之 東京堂出版
古事記・日本書紀のすべてがわかる本 監修:多田元 株式会社ナツメ社

7. 謝辞

人間歴史ゼミの垣内先生、永島先生、高畑先生、鶴元先生、高森先生
他ゼミでありながらアドバイスをしてくださった石若先生、馬場先生
お忙しい中お会いしてくださった大阪大学・大学院文学研究科考古学専修の福永伸哉教授

本当にありがとうございました。

Hieronimus・Bosch - ヒエロニムス・ボス -

小野陽香

1. 緒言

西洋画集を見ていて「快樂の園」という作品に興味を持った。「快樂の園」の表す意味、その絵の解釈の理解を中心に、画家ヒエロニムス・ボスの生涯、現存する作品、当時の社会情勢と絵の関係、20世紀に再び評価を受けた理由について調べ、ボスとその作品への理解を深めることとした。

2. 方法

学校の図書室と市立中央図書館で本を読む

3. 結果

I ヒエロニムス・ボスについて………Q 1 : どのような生涯を送ったのか

II ボスの現存する作品について………Q 2 : 現存する作品が少ないのはなぜか

→A 2 : 聖像破壊運動の影響

Q 3 : 現存する作品はどのようにして破壊を免れたのか

Q 4 : 現存する作品の多くはなぜスペインにあるのか

→A 3, 4 : スペイン王フェリペ2世による収集

III 20世紀における再評価について…Q 5 : なぜ20世紀に再び評価を受けたのか

→A 5 : 超現実主義の先駆的存在としての評価

IV 作品「快樂の園」について……… i 扉『天地創造』について

ii 左パネル『天国』の解釈

iii 中央パネル『快樂の園』の解釈

iv 右パネル『地獄』の解釈

⇒Q 6 : 「快樂の園」の主題は何か

→A 6 : カトリックの教義にのっとり、欲深い人間への警告、批判、戒めを示す

4. 考察

I ヒエロニムス・ボスについて…Q 1 : どのような生涯を送ったのか

本名 : J e r o e n v a n A k e n (イエールーン・ファン・アーケン)

ヒエロニムス=本名 J e r o e n のラテン語読み、ボス=出身都市の名前

生誕 : 1 4 5 0 年頃

死去 : 1 5 1 6 年 8 月 9 日

→ボスは日記、手紙などの本人の交友関係や経歴、性格などを示す物的証拠が極端に少ないため、詳細が不明な点が多い。

出身 : 南オランダの都市スヘルトーヘンボス

→商業都市。織物、鑄鐘、オルガン製作で有名。住民は市民的で商人気質。ボスの住んでいた場所は緑豊かで閑静だったため、芸術活動に集中できた

と考えられる。修道院や教会が多数存在し、司教もいた。宗教活動は活発。

作品：『快樂の園』、『聖アントニウスの誘惑』、『東方三賢者の礼拝』、『乾草車』など。

→初期作品はカトリックの伝統を忠実に守ったものが多いが、晩年の作には幻想的な描写（怪物、幻獣など）が多く見られる。

ペン素描も独立作品として残す。

宗教：カトリック

→聖母マリア兄弟団に所属し、宣誓会員として団の中核のひとりを担う。よって、社会的に高い地位を得ていた。（当時画家の身分はあまり高くなかった）。聖母マリアを信仰し、聖ヤン教会で礼拝を行う。ミサでは、歌手・オルガン奏者による演奏が義務。ボスの家に燭台、磔刑像など芸術物の依頼していたため、結びつきが強い。聖ヤン教会には小人や怪物などの奇妙な像が存在。

その他：裕福な名門の娘（アレイト・ホヤールツ・ヴァン・デン・メールヴェンネ）

と結婚。そのため金銭面で苦労はなかったと考えられる。

※上記下線部…ボスの作品に影響を及ぼしたと考えられるもの

II ボスの現存する作品について

☆現存する絵の数約30点…・裕福な家柄の娘と結婚したため、金銭面で困ることはなかった

・住んでいた地域は緑豊かで静かな場所だった

・戦争などに活動を阻まれることはなかった

→画家として生涯を過ごすことができたと考えられる

・作品は当時人気だった

⇒より多くの作品を残していても不思議でない

Q2：現存する作品が少ないのはなぜか

☆当時の社会情勢…ボスの死後、宗教改革が始まる（1516年没、翌年の1517年にマルティン・ルターにより九十五か条の論題が出される）カルバン派（中心：ジャン・カルバン、拠点：ジュネーブ）の活動が活発化→オランダ（当時ネーデルラント）へ普及

☆急進派による聖像破壊運動「絵画嵐（ビルダーシュトゥルム）」

＝カトリック教会と所蔵されている芸術作品の破壊

☆都市スヘルトーセンボス（ボスの故郷）

…カトリックとプロテスタントの勢力境界に位置→攻撃対象に

A2：作品の多くが聖像破壊運動時に破壊されたから

↓

Q 3 : 現存する作品はどのようにして破壊を免れたのか

☆現存する作品… 3分の1が現在スペインのプラド美術館に所蔵されている

←ボスは生涯オランダから離れたという記録なし [当時画家が技術習得のために海外 (主にイタリア (ルネサンスの中心)) へ出ること一般的だった]

Q 4 : 現存する作品の3分の1はなぜスペインにあるのか

☆フェリペ2世…・スペイン王

- ・美術好き→孫のフェリペ4世とともにスペインの王室コレクションの礎を築く
- ・ボスの絵を非常に好んだ→収集

☆プラド美術館…当初の名は王立美術館。のちに改名し現在の名になった
→スペイン王室のコレクションを所蔵

A 3・4 : フェリペ2世によって収集され、王室コレクションとしてスペインに持ち込まれ所蔵されていたから

III 20世紀における再評価について

ボスの絵は当時人気を博したが、その後注目されることはなかった。しかし、20世紀になって再び高い評価を受ける

↓

Q 5 : なぜ20世紀に再び評価を受けたのか

☆経過…当時人気

1516 ボス没

1517 宗教改革始まる→新教の興隆・聖像破壊=カトリック美術のボスの絵は注目されず

20世紀 超現実主義の出現⇒再評価

☆超現実主義 (シュルレアリスム, Surrealism) とは

1924年のアンドレ・ブルトン (フランス、詩人・文学者) による『シュルレアリスム宣言』に始まる

思想…個人の意識よりも無意識・夢・集団意識・偶然を重視

←ジークムント・フロイト (オーストリア、精神分析学者・精神科医) の精神分析の影響

ヒューマニズム・合理主義からの脱却

系統…①自動筆記などによる抽象画

②不条理で奇妙な世界を写實的に描く。具象的

画家…ルネ・マグリット (ベルギー、画家) : ゲルマン系

筆触を残さない古典的な画風

作品…『盗聴の部屋』

技法…デペイズマン (意外な組み合わせにより受け手を驚かす)

→場所のデペイズマン : 本来あるはずのないところに描くこと

大きさのデペイズマン : 実際のよりも (異常に) 大きく、また小さく描くこと

人体のデペイズマン : 体の一部を別の材質に変えて描くこと (e x 半人半魚など)

※上記下線部…ボスの絵との共通点

A 5 : 超現実主義の思想や技法に類似したものがボスの絵に用いられていたため、超現実主義の先駆的存在として研究・評価の対象になった ⇒ 再評価

IV 作品「快樂の園」について

左パネル『樂園』、中央パネル『快樂の園』、右パネル『地獄』の三枚からなる三連祭壇画であり、左右のパネルを開くと中央パネルが現れる扉のような仕組み。扉(左右パネルの裏)は『天地創造』を主題とする。

i 扉『天地創造』

天地創造三日目の地球が描かれる。当時フランドル地方の三連祭壇画によく見られる「グリザイユ」(扉を緑灰色単色で描き内側の色彩を引き立てる技法)が用いられ、当時の様式を踏襲している。

上部には聖書の一説が引用されている。左上には神が描かれる。

ii 左翼パネル『樂園』

地上の樂園(神がアダムとイブを引き合わせる場面)が描かれる。中世の考え方では、はじめアダムとイブの交わりは子孫を作る目的のみで快感は伴わないものだったが、知恵の実(リンゴ)を食べてしまったために快感を伴うようになりそれを人間の最初の罪とする。登場する幻獣の中に麒麟がいることや、画面の中心にそびえる建造物(「生命の泉」と呼ばれる)の台座部分に宝石が埋め込まれていることから、ボスはアジアの文化に興味があったことがうかがえる。背景は明るい色彩で描かれ、神のいる平和な世界を思わせるが、場面左下では肉食獣が獲物を食らう光景が描かれ、完全な平和とは言い切れない。中景右には赤い果実を実らせた木とそれに巻きつく蛇が描かれてあり、アダムとイブが知恵の実を食べる(原罪を犯す)ことを暗示する。

iii 中央パネル『快樂の園』

左右翼パネルと異なり未だ定説がなく、研究が続けられている。現在有力な二つの説

- ① フレンガーの説…絵はアダム教（古代キリスト教の異端派。人類が原罪を背負う以前の世界を至高とする。）の教義に基づくもので、性的快楽を肯定的にとらえる。
- ② 批判・戒め説…絵はカトリックの教義に基づくもので、性的快楽を色欲（七つの大罪の一つ。忌むべきものとされる）として否定的にとらえる。

のうち、以下の理由から②を支持する。

1. カトリック教徒のフェリペ二世が好んだ
2. 他作品に人間の欲の批判を主題とするものがある
3. アダム教はボスが生まれる以前に消滅している

「批判・戒め説」の立場から見ると、中央パネルには欲にまみれた現世が描かれる。場面中に描かれる裸体の人々の表情は無邪気で、それぞれに肉体的快楽に身をゆだねる。巨大化した鳥や果実などは欲の増大を示す。イチゴやザクロは多産の象徴。動物に乗って駆け回る行為は興奮をあらわす。

iv 右翼パネル『地獄』

地獄が描かれる。中央パネルの欲のままに生きた人々が責め苦を受けている。背景では戦争や火災が起こっている。巨大化した楽器が拷問器具となっていることは、増大した欲は身を滅ぼすことを示す。責め苦を受ける人に聖職者が含まれていることは、聖職者階級の特権や贖罪状の販売などに対する批判を示す。画面中心に描かれる樹幹人間の顔はボスの自画像とされる。

Q 6 : 「快樂の園」の主題は何か

A 6 : カトリックの教義にのっとり、聖職者を含めた人間の欲深さへの警告、批判、戒めを示す。

5. 結論

3. 結果に同じ

6. 参考文献

- ・神原正明 新人物往来社 快樂の園ーボスが描いた天国と地獄ー（ビジュアル選書）
- ・ヴァルター・ボーゼング タッシェン・ジャパン ヒエロニムス・ボス
- ・NHK/フランステレビ1 NHK ルーブル美術館IVルネサンスの波動

7. 謝辞

ご指導くださった担当の先生方ありがとうございました。

面接必勝法

白井佑季 城谷郁美 辻啓人 山城学

1. 緒言

私たちの当初の研究テーマは“嘘を見破る方法”についてであったが、そこから派生して人の本質を見抜くことに興味を持った。そこで私たちは人を見抜くプロとして面接官に着目し、彼らは何を基準に人を判断しているのかに興味をわき、研究テーマを「面接における心理学」に定めた。研究を進めていくうち、心理学との結びつきを次第に見いだせなくなり、今回の研究テーマに至った。また、将来自分達が面接を受けるうえで、どのようなことが大切なのかを学ぶことができるのではないかと考えた。

2. 方法

面接についての本を読み、疑問に思った点をあげてインタビューを行った。インタビューを行った相手は次のお二方。

①大阪府立大手前高等学校校長栗山和之氏

当校でも採用面接に関わっていらっしゃる

また、過去にも教育委員会で面接官をされており、経験が豊富

②篠原良二氏…(株)パークプランネットワークシステム常務取締役

毎日数十件の面接をされている

一般企業の方にインタビューするにあたって、アポイントをとって訪問しようと、学校周辺の企業をリストアップし約100社に電話をかけたが、多くの企業の人事異動の時期と重なったこともあり、なかなか都合の合う企業がなく、研究終了間際になんとか一社、インタビューを引き受けてくれるところがみつかった。

3. 結果

お二方へ行ったインタビューの結果は以下の通り。

①大阪府立大手前高等学校校長栗山和之氏

質問① 第一印象とは何を指すのか。

回答① 服装、話し方、雰囲気。

基本的なことではあるが、服装、話し方などが適切でない人はいるとのこと。

例：服装はきちんとしているが、靴が汚い。 など

質問② 第一印象による合否はあるのか。

回答② あり。

第一印象は非常に大事であり、合否の要となる。

面接経験が豊富な面接官であれば、30秒ほどで採用を決める。

質問③ 採用して失敗したケースはあるのか。

回答③ あり。

面接官が第一印象で判断しきれなかった場合、採用したのちに失敗だったと思うケースはあるが、第一印象がよかった場合採用が失敗だったと思うことは少ない。

質問④ 面接での質問内容はこういったものか。

回答④ タブー以外の採用に関わる質問。

個人情報（住所など）、個人の思想（宗教、好きな作家など）に関わる質問はタブー。ただ、質問に対する回答はあまり重要ではなく、回答の際の態度が採用大きく関わってくる。

②篠原良二氏

質問① 第一印象は大事か。

回答① やはり、第一印象が合否に及ぼす影響は大きい。面接が始まって7秒である程度合否が決まってしまうたり面接前の電話の時点で合否が決定することもあるそう。

質問② 自己PRで重要な点はなにか。

回答② 根拠のある主張をすること。

じぶんが実際に経験したエピソードなどが、その自己PRの根拠になる。

質問③ 短所を聞かれたらどのように答えるべきか。

回答③ 素直に答えるべきだが、その短所が長所にもつながることをアピールしたほうが良いそう。その、アピールにもやはり根拠、エピソードを話すことが大事。

質問④ 学生時代にアルバイトに励んでいたことと学業に勤しんでいたことではどちらが面接官により良い印象を与えるか。

回答④ 学業に勤しんでいたことを主張するほうが印象がいい。

質問⑤ 面接を受ける人に困らせる質問をわざとすることがあるか。

回答⑤ 採用したい人に対してはしない。

第一印象が悪い人には困らせる質問をぶつけて落とす方向に持っていく。

質問⑥ 他社の内定が決まっている場合、内定を聞かれたら答えるべきか。

回答⑥ 答えるべき。

他社の内定があるというのは、その人が他社からも評価されているという証拠にもなるので正直に答えたほうが良い。

4. 考察・結論

面接では、話している内容よりもその際のコミュニケーション能力を見られているので、どんな質問をされても「はい」や「いいえ」で終わらせるのではなく、会話をするように答えると、企業の方は、協調性があると判断し、採用したいと考えるそうだ。協調性がある人は、何かに失敗しても周りの人が助けってくれたりすることもあるので、“仕事ができる人“よりもまず”協調性のある人“を見極めて採用する。

つまり、面接では一緒に仕事がしたいと面接官に思ってもらうことが重要なのだ。

だから、これから私たちに必要なことは協調性を養うことである。そのためには日々の生活でよりたくさんの人と関わりを持ちすべての関わりを大切にすることが重要になってくると思う。

また、校長先生も篠原さんもおっしゃっていたように第一印象は非常に重要なので普段から服装に気を付け、言葉遣いにも気を付けることが大事だと考えた。

「面接必勝法」という研究テーマであったが、私たちが出した結論は日頃の行動や態度が面接での合否に繋がる、というもので、面接の場での行動にはさほど言及できなかったためタイトルからは腑に落ちない結果となってしまった。

最終報告の場で沖田教授に、研究というよりは **how to** に近い、と批評をいただいたのもそこに一因があるのかもしれないと思った。

5. 参考文献

中谷彰宏.面接の達人 98

おもしろ心理学会.他人の心理が面白いほどわかる！

6. 謝辞

インタビューにご協力くださいました校長先生、(株)パークプランネットワークシステムの篠原良二様、研究にあたってご助言をいただきました先生方、ありがとうございました。また、中間報告、最終発表の場で御講評をくださいました沖田教授をはじめとする諸先生方に感謝いたします。

道路標識のデザイン

田村康貴 峰元良太

1. 緒言

デザインが人間の心情や行動に影響を与えることを知り、デザインについて興味を持ち、身近なデザインである道路標識に注目して研究を進めることにした。

2. 基本とした知識

道路標識のデザインの持つ二つの要素として、色と形について調べた。

(1) 色について

道路標識に使われている主な三色である赤、青、黄、が持つ性質について調べた。そこで、色そのものが様々な意味を持つことが分かり、その中に赤は禁止、青は指示、黄は注意を促すといった道路標識に関係していると思われる意味が見られたので、道路標識の持つ色は、道路標識の大まかな意味を表していると考えられる。

(2) 形について

調べるにつれて道路標識の形は視認性に関係していることが分かった。(視認性とは目に留まりやすい性質のことである。)道路標識における視認性は、ビルなどの建物や看板などの四角形のものが多い周りの環境の中での安定性によって決まる。安定しているほど視認性は低くなり、不安定であるほど視認性は高くなる。

そこで、道路標識に使われている形についての視認性の違いについて調べた。

- ・四角形は四角形が多い周りの環境において最も安定して存在するため、視認性が最も低い。
- ・円形は周りの環境において不安定であるため、四角形よりも視認性が高い。
- ・五角形はとても不安定な形であるため、視認性も高くなっている。
- ・逆三角形は調べたところ周りの環境で最も不安定な形であるため、視認性も最も高くなっている。
- ・ひし形は四角形であるため視認性は低いが、普通の四角形を回転させた形であるため普通の四角形よりも視認性が高くなっていると考えられる。

3. 分析

上に示した知識から、日本の道路標識の分析と、日本と外国の道路標識の比較を行った。

・日本の道路標識の分析

(1) 赤色の道路標識……主に禁止を表す内容となっている。



横断禁止……四角形であるため視認性が低い。対象が歩行者であり車両よりも速度が遅いためこのようになっていると考えられる。



進入禁止……円形であるため視認性が高い。



一時停止……逆三角形であるため視認性が最も高い。この標識を最も目立たせることで重大な事故の被害を減らすことに役立っていると考えられる。

(2) 青色の道路標識……主に指示を表す内容となっている。



駐車可……四角形であるため視認性が低い。意味的にも弱く、最も重要度が低いと考えられる。



自転車及び歩行者専用……円形であるため視認性が高い。



横断歩道……五角形であり視認性はかなり高い。横断歩道は歩行者にとって特別な意味を持つため五角形が使われている。

(3) 黄色の道路標識……警戒を示す内容となっている。



すべりやすい……警戒標識はすべて黄色、ひし形のデザインになっている。黄色になっているのは上に示した理由で、ひし形の理由は後に示す。

このように、日本の道路標識の分析をすることができた。

・日本と外国の道路標識の比較

比較をしたが、ほとんどの道路標識は同じであったが、いくつかの違いがあった。

(1) 一時停止

日本の「一時停止」は逆三角形であるが、外国の「一時停止」は正八角形の形をしている。調べたところほとんどの国がこの正八角形型をしており、日本の逆三角形型は世界からは特殊なデザインであることが分かった。



(2) 優先道路

日本の「優先道路」は青色の四角形で、最も主張の弱いデザインであるが、外国の「優先道路」は赤色の逆三角形で、最も主張の強いデザインであった。よって、これらの二つの標識は対極のものと分かる。また、これもほとんどの国が赤色の逆三角形で、日本が特殊なデザインであることが分かった。



(3) 警戒標識

「警戒標識」については、世界でアメリカに代表される黄色でひし形のもの（以降、アメリカ型と称す）と、国際連合に代表される赤枠で囲まれた三角形のもの（以降、国際連合型と称す）の二つに分かれていることが分かった。



ここで、私たちには疑問が生まれた。

- ① 「優先道路」なぜ日本と外国でこのような極端な違いがあるのか。
 - ② 「警戒標識」はなぜアメリカ型と国際連合型の二つに分かれたのか。
- よってつぎにこれらの考察をした。

4. 疑問点の考察

(1) 「優先道路」についての考察

そもそも優先道路とは、一般道路を走る車は、優先道路という指定された道路を走る車に道を譲らなければならない、というシステムであるが、日本ではあまり使われていない。しかし一方で外国ではこの優先道路のシステムは広く一般に使われている。

よって、外国では優先道路のシステムを重要視しており、標識に最も視認性の高い逆三角形が使われていると考えられる。

ここで、日本では優先道路のような「道を譲れ」という指定が無くても、スムーズに交通が行われることから、譲り合いの精神という日本の国民性も読み取ることができる。

(2) 「警戒標識」についての考察

警戒標識については、歴史的観点から考察することにした。

昭和24年、国際連合は世界中に道路標識の統一を呼びかけた。もちろんこの内容には、赤枠三角形の警戒標識の統一化も含まれている。

しかし、アメリカは分かりやすさを重視したため、記号だけでなく文字を入れた標識にしようと考えた。だが、三角形の中に文字を入れることは難しく、逆に見にくくなってしまふことが考えられたので、三角形よりも面積の広いひし形を採用した。

日本はちょうどこのとき、アメリカの占領下にあったので、これに影響されたと考えられる。



……当時の日本の警戒標識。上と下に文字が含まれており、school という英語が書かれていることから、アメリカの影響があったことが分かる。

その後、国際連合を模倣した国と、アメリカを模倣した国に分かれることによって、警戒標識は、「国際連合型」と「アメリカ型」の二つに分かれていったということが考えられる。

5. 結論

- ① 道路標識の色は意味を表し、形は視認性に影響している。
- ② 道路標識は事故の被害を減らすことを重視して作られている。
- ③ 世界の道路標識は少しの例外を除いて、ほとんど同じである。
- ④ その少しの違いは、歴史的、文化的要因によるものである。

6. 参考文献

◆インターネット

キクテックホームページ

道路標識なんでもコーナー

<http://www.kictec.co.jp/varieties-road-sign/>

◆本

富家直 色の意味 毎日新聞社

◆資料提供

キクテック

7. 謝辞

資料提供してくださった、キクテック鈴木様、ありがとうございました。